

## わが家の防災メモ

### 困ったときの連絡先

弥富市役所への連絡は  
電話 **0567-65-1111**

警察 **110**

消防 **119**

### 家族や親戚などの連絡先

機関名	電話番号
蟹江警察署(蟹江町)	0567-95-0110
蟹江警察署弥富北交番(弥富市荷之上町)	
蟹江警察署子宝駐在所(弥富市子宝)	
蟹江警察署弥富幹部交番(弥富市鰯浦町)	0567-67-0027
海部南部消防署(飛島村)	0567-52-0119
海部南部消防署北分署(弥富市鰯浦町)	0567-65-0119
同報無線の放送内容が聞き取れなかった場合は、電話にて内容が確認できます。ただし、録音放送の場合は確認できません。	0567-65-8517

名前	勤務先・学校等	電話番号	備考

### 避難場所

避難場所名	電話番号
家族が離ればなれになった時の集合場所	電話番号

### 家族の救急用データ

名前	生年月日	血液型	アレルギー	常備薬	病気

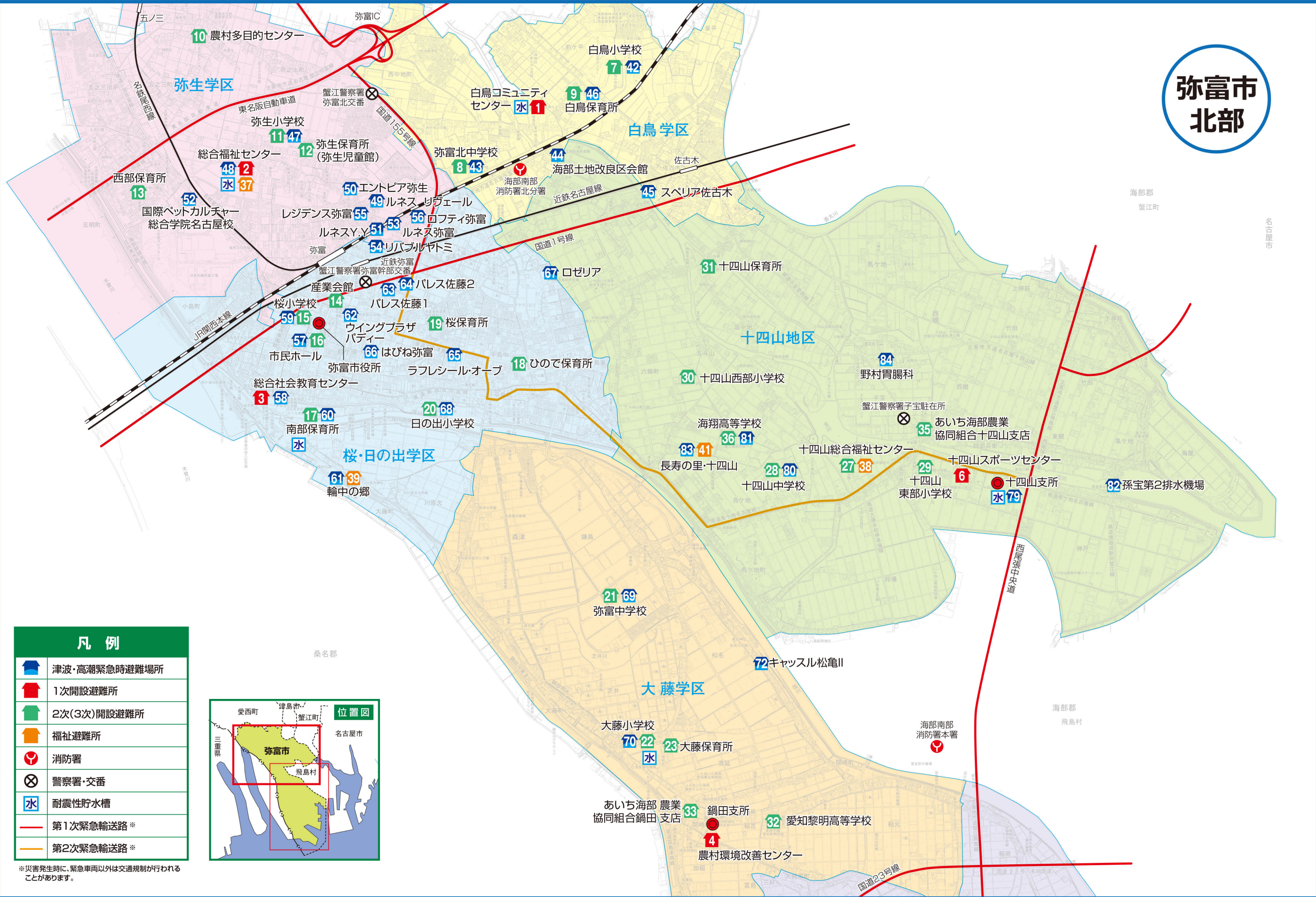
# 弥富市 防災ガイドブック



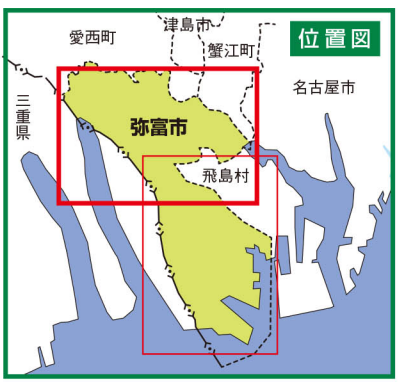
## 目次

弥富市北部	..... P 1、2	地震	..... P 11
弥富市南部	..... P 3、4	日頃からの備え	..... P 12
弥富市市街部	..... P 5、6	いざという時は...	..... P 12
市指定避難所・福祉避難所	..... P 7	自主防災組織	..... P 13
防災用語集	..... P 8	災害時には、正しい情報を!	..... P 13
風水害	..... P 9	非常時持出品チェックリスト	..... P 14
津波・高潮	..... P 10	わが家の防災メモ	..... P 15
津波に関する警報・注意報の発表基準	..... P 10		

# 弥富市 北部

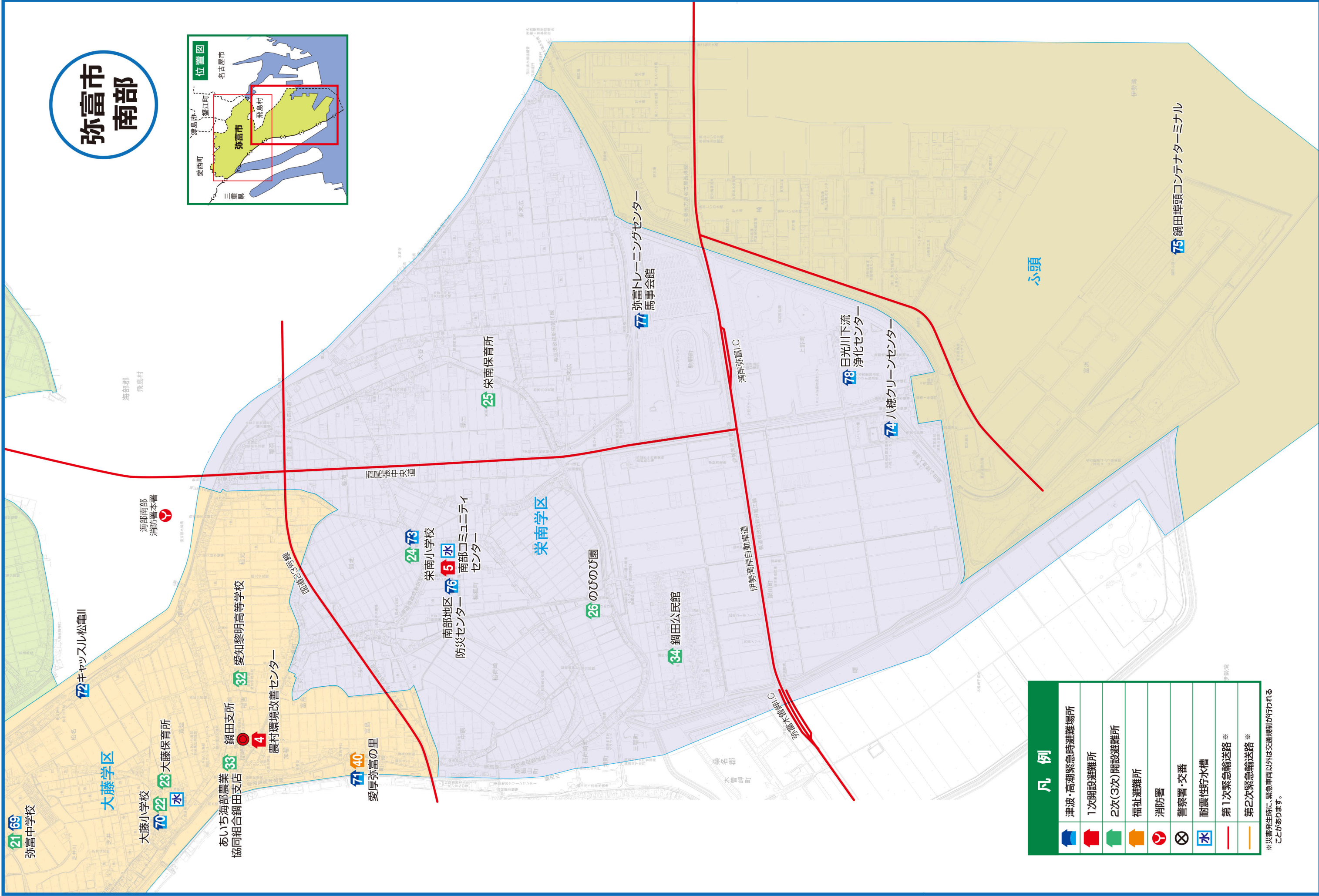
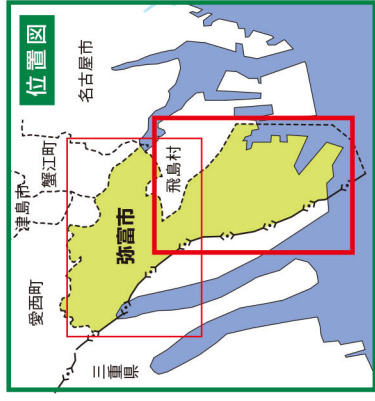


凡例	
	津波・高潮緊急時避難場所
	1次開設避難所
	2次(3次)開設避難所
	福祉避難所
	消防署
	警察署・交番
	耐震性貯水槽
	第1次緊急輸送路*
	第2次緊急輸送路*



\*災害発生時に、緊急車両以外は交通規制が行われることがあります。

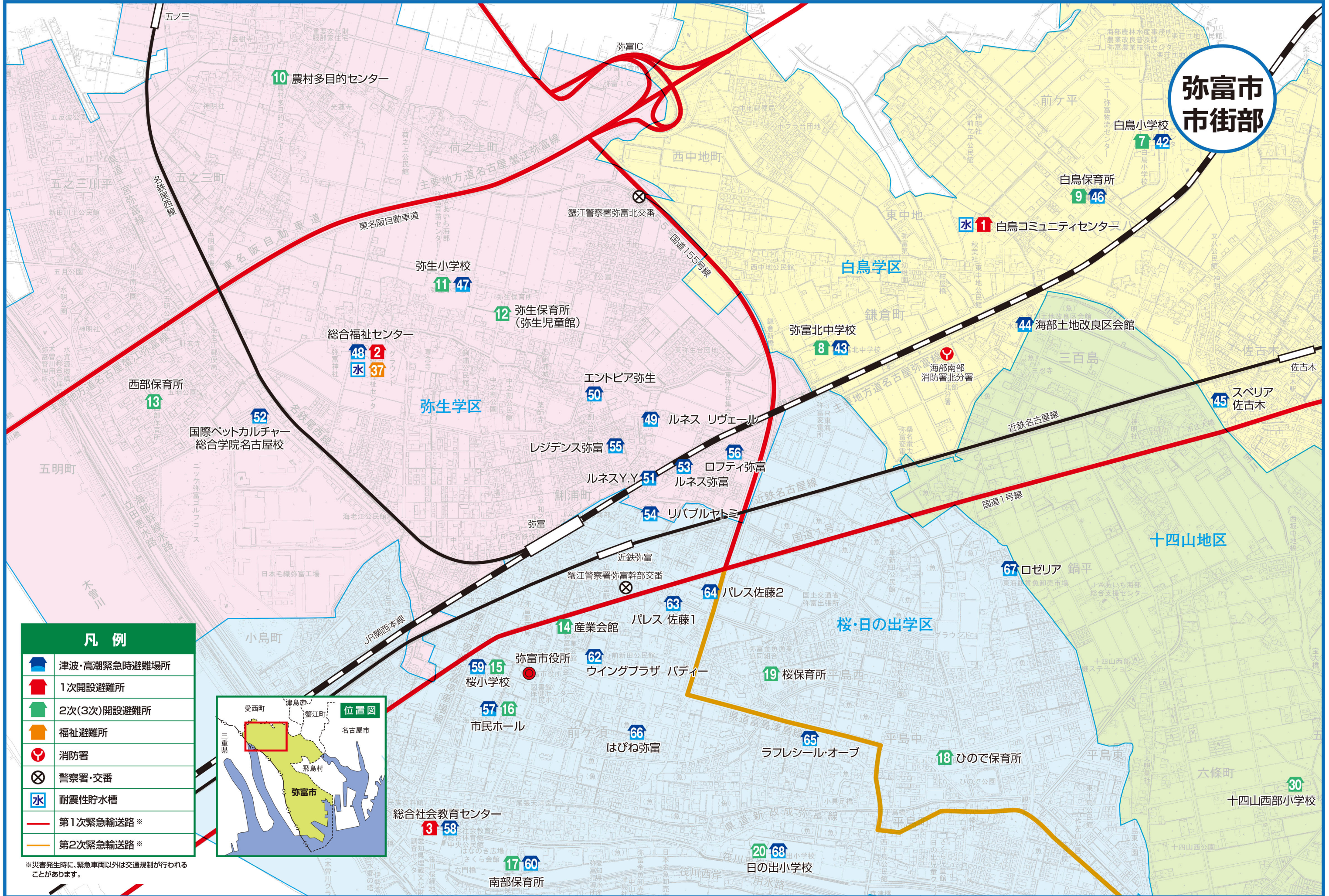
# 弥富市 南部



凡例	
	津波・高潮緊急時避難場所
	1次開設避難所
	2次(3次)開設避難所
	福祉避難所
	消防署
	警察署・交番
	耐震性貯水槽
	第1次緊急輸送路※
	第2次緊急輸送路※

※災害発生時に、緊急車両以外は交通規制が行われることがあります。

# 弥富市市街部



凡例	
	津波・高潮緊急時避難場所
	1次開設避難所
	2次(3次)開設避難所
	福祉避難所
	消防署
	警察署・交番
	耐震性貯水槽
	第1次緊急輸送路*
	第2次緊急輸送路*



\*災害発生時に、緊急車両以外は交通規制が行われることがあります。

# 市指定避難所・福祉避難所

地図を見て最寄の避難所を確かめておきましょう。

## ◆市指定避難所

1次開設避難所			
自主避難時に開設します。			
番号	名称	所在地	電話番号
1	白鳥コミュニティセンター	東中地二丁目56番地	☎ 67-6021
2	総合福祉センター	鯛浦町上本田95番地1	☎ 65-8103
3	総合社会教育センター	前ヶ須町野方802番地20	☎ 65-0002
4	農村環境改善センター	稲吉一丁目31番地	☎ 68-3636
5	南部コミュニティセンター	稲狐町151番地	☎ 68-3919
6	十四山スポーツセンター	神戸三丁目20番地	☎ 52-2110

2次開設避難所			
弥富市において震度5弱以上の地震が発生した場合、または、避難指示・勧告等の発令時に開設します。			
番号	名称	所在地	電話番号
7	白鳥小学校	前ヶ平二丁目1896番地3	☎ 65-4771
8	弥富北中学校	鎌倉町62番地	☎ 65-4151
9	白鳥保育所	前ヶ平一丁目336番地	☎ 67-1301
10	農村多目的センター	荷之上町川田56番地	☎ 65-4646
11	弥生小学校	鯛浦町下与太142番地	☎ 65-0036
12	弥生保育所(弥生児童館)	鯛浦町上巳52番地1	☎ 67-3052
13	西部保育所	五明一丁目67番地	☎ 65-2935
14	産業会館	鯛浦町南前新田111番地	☎ 65-3100
15	桜小学校	前ヶ須町南本田425番地	☎ 67-0824
16	市民ホール	前ヶ須町南本田347番地	☎ 65-1111
17	南部保育所	前ヶ須町野方802番地1	☎ 67-0374
18	ひので保育所	平島中四丁目266番地	☎ 66-0007
19	桜保育所	平島町喜右味名69番地1	☎ 67-0352
20	日の出小学校	平島町西新田181番地	☎ 55-8811
21	弥富中学校	鎌島七丁目52番地2	☎ 67-0319
22	大藤小学校	芝井十四丁目1175番地	☎ 68-8014
23	大藤保育所	寛延二丁目17番地	☎ 68-8024
24	栄南小学校	狐地二丁目163番地	☎ 68-8015
25	栄南保育所	操出九丁目15番地	☎ 68-2208
26	のびのび園	境町307番地1	☎ 68-8358
27	十四山総合福祉センター	子宝六丁目80番地	☎ 52-3800
28	十四山中学校	鳥ヶ地一丁目176番地	☎ 52-0062
29	十四山東部小学校	神戸二丁目4番地	☎ 52-0054
30	十四山西部小学校	六條町大山94番地	☎ 52-0078
31	十四山保育所	坂中地一丁目34番地	☎ 52-2860

3次開設避難所			
収容人員が足りない場合など、必要に応じて開設します。			
番号	名称	所在地	電話番号
32	愛知黎明高等学校	稲吉二丁目52番地	☎ 68-2233
33	あいち海部農業協同組合鍋田支店	寛延二丁目96番地	☎ 68-8121
34	鍋田公民館	鍋田町稲山393番地200	☎ 68-8541
35	あいち海部農業協同組合十四山支店	子宝四丁目47番地	☎ 52-2116
36	海翔高等学校	六條町大崎22番地	☎ 52-3061

## ◆福祉避難所

災害時に、介護が必要な高齢者や障害者の方などを一時的に受け入れてケアする施設です。  
必要に応じて開設し、ケアが必要な方を一般の避難所から福祉避難所へ送ります。

番号	名称	所在地	電話番号
37	総合福祉センター	鯛浦町上本田95番地1	☎ 65-8103
38	十四山総合福祉センター	子宝6番地80	☎ 52-3800
39	輪中の郷	大藤町5番地3	☎ 65-5531
40	愛厚弥富の里	栄町7番地2	☎ 68-4322
41	長寿の里・十四山	六條町大崎69番地1	☎ 52-3294

## ◆津波・高潮緊急時避難場所一覧

地震による津波や台風による高潮の来襲が差し迫っている場合に、緊急的・一時的に避難可能な高い建物のことです。

番号	名称	所在地
42	白鳥小学校	前ヶ平
43	弥富北中学校	鎌倉町
44	海部土地改良区会館	鎌倉町
45	スベリア佐古木	又八
46	白鳥保育所	前ヶ平
47	弥生小学校	鯛浦町
48	総合福祉センター	鯛浦町
49	ルネス リヴェール	鯛浦町
50	エントピア弥生	鯛浦町
51	ルネスY.Y	鯛浦町
52	国際ペットカルチャー総合学院名古屋校	五明町
53	ルネス弥富	鯛浦町
54	リパブルヤトミ	鯛浦町
55	レジデンス弥富	鯛浦町
56	ロフティ弥富	鯛浦町
57	市民ホール	前ヶ須町
58	総合社会教育センター	前ヶ須町
59	桜小学校	前ヶ須町
60	南部保育所	前ヶ須町
61	輪中の郷	大藤町
62	ウイングプラザ パティ	鯛浦町
63	パレス佐藤 1	鯛浦町
64	パレス佐藤 2	鯛浦町
65	ラフレシール・オーブ	平島中
66	はびね弥富	前ヶ須町
67	ロゼリア	平島町
68	日の出小学校	平島町
69	弥富中学校	鎌島
70	大藤小学校	芝井
71	愛厚弥富の里	栄南町
72	キャッスル松亀Ⅱ	松名
73	栄南小学校	狐地
74	八穂クリーンセンター	鍋田町
75	鍋田埠頭コンテナターミナル	富浜
76	南部地区防災センター	稲狐町
77	弥富トレーニングセンター 馬事会館	駒野町
78	日光川下流浄化センター	上野町
79	十四山支所	神戸
80	十四山中学校	鳥ヶ地
81	海翔高等学校	六條町
82	孫宝第2排水機場	四郎兵衛
83	長寿の里・十四山	六條町
84	野村胃腸科	子宝

## 避難の際には

自主避難や避難勧告、避難指示などで避難所に避難する場合には、状況に応じて飲料水や食料などを持参してきてください。

# 防災用語集

## マグニチュードと震度

マグニチュードは地震の持つエネルギーの大きさを表したもので、震度はある地点での揺れの大きさを表したものです。そのため、同じマグニチュードでも震源からの距離が近いほど震度は大きくなります。

## 液状化現象

液状化現象は地震の際に地下水位の高い砂地盤が、振動により液体状になる現象です。これにより比重の大きい構造物が埋もれ、倒れたり、地中の比重の軽い構造物(下水管等)が浮き上がったりすることがあります。

## 高潮と津波

津波は地震による海底の地殻変動や、海岸部での大規模な地すべりにより発生するのに対して、高潮は台風などの熱帯性低気圧に伴う気象しょう乱や温帯性低気圧により海面が異常に上昇する現象です。

## 避難準備情報(要配慮者避難情報)

避難準備情報は避難勧告や避難指示発令の可能性があるというときに、避難に向けた準備を呼びかけるものです。避難に際して時間がかかるような要配慮者(高齢者、障がい者等)に対しては、避難を開始することを促しています。

## 避難勧告

避難勧告は対象地域の居住者や滞在者等の生命・身体の保護を目的としています。安全な場所への立退きを求め、早めの避難を促すために出されます。居住者等を拘束するものではありませんが、発令する市町村長は、その「勧告」を尊重することを期待して避難を勧め促します。

## 避難指示

避難指示は「避難勧告」の状況よりも、さらに水害等の災害の危険が切迫している場合に出されます。避難勧告に従ってすでに避難した人は、迅速かつ確実に避難を完了する必要がありますし、まだ避難していない人はすぐに避難しなければいけません。もし、避難する(時間的)余裕がない人は、生命を守るための最低限の行動をしなければならぬ段階です。

## 自主避難

自主避難は災害時に自治体の避難勧告や避難指示を待たないで、自主的に避難することをいいます。これは、大雨・台風接近等の自然災害などで身の回りに危険(リスク)を感じ、個人または家族単位で自主的に行う避難を意味します。

## 自主防災組織

自主防災組織は「自分達が生活する地域は、自らの手で災害から守る」を目的にしています。組織は、有事に備えて住民一人ひとりの役割を決めると共に、常日頃から町内の避難路、避難地や危険箇所の確認はもとより、防災資機材の取扱訓練、応急救護訓練を実施するなど、災害発生時速やかに対応できる態勢作りに努めています。

## 自助・共助・公助

自助は自分の身を自分の努力によって助けることです。共助は近隣の住民が互いに助け合うこと(自主防災組織)。公助は行政機関など公の組織によって助けることです。

## 災害時伝言ダイヤル(ダイヤル171)

災害時伝言ダイヤルはNTTが提供しているメッセージ録音サービスで、安否確認を目的に被災地に開設されます。「171」に電話し、固定電話の番号を用いて録音・再生します。

## 風水害

梅雨時期や台風時期には風水害が起こりやすくなります。風水害への備えは、まず、テレビやラジオ、インターネットで気象情報に注意することからはじめます。気象情報や雨の降り方に気をつけて早めの安全対策をとりましょう。

### 近年における水害

日本周辺では、毎年数多くの台風が発生し、全国各地に大雨や強風による被害をもたらしています。

ここ数年は記録的な集中豪雨に見舞われることが多いため、短時間に多量の雨水が河川や下水道に集まり、大きな河川がはん濫しなくても、マンホールなどからあふれ出した水による浸水被害が全国各地で頻繁に発生するようになりました。

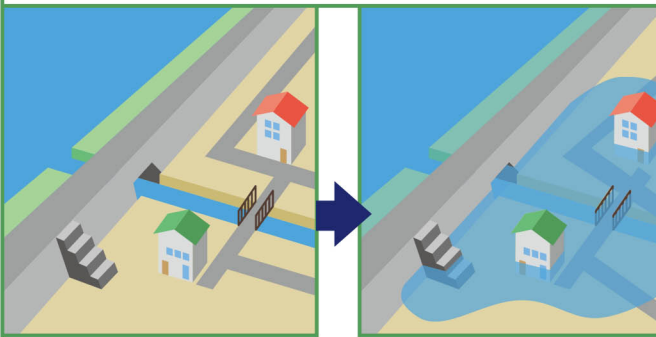
### ●外水・内水はん濫とは

**外水はん濫**



川から水があふれることを「外水はん濫」といいます。

**内水はん濫**



降った雨が窪地にたまったり、水路やマンホールからあふれることを「内水はん濫」といいます。

### ●台風の大きさと階級分け

階級	風速 15m/秒以上の半径
大型（大きい）	500km 以上～800km 未満
超大型（非常に大きい）	800km 以上～

### ●台風の強さと階級分け

階級	最大風速
強い	33m/秒以上～44m/秒未満
非常に強い	44m/秒以上～54m/秒未満
猛烈な	54m/秒以上

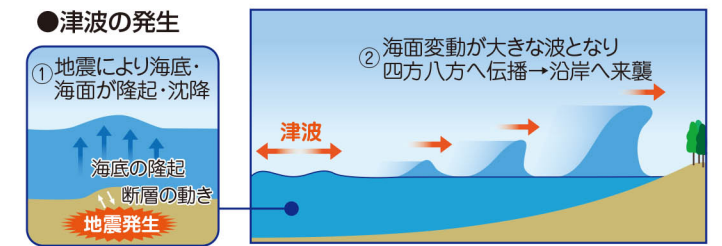
### ●風の強さと想定される被害

平均風速（毎秒）	予報用語	想定される被害
10m 以上～15m 未満	やや強い風	風に向かって歩きにくい。
15m 以上～20m 未満	強い風	風に向かって歩くことができない。
20m 以上～25m 未満	非常に強い風	しっかり身体を確保しないと転倒する。
25m 以上～30m 未満	暴風	立ってられない。樹木が倒れる。野外での行動は危険。
30m 以上～	猛烈な風	屋根が飛び、木造住宅の全壊がはじまる。

## 津波・高潮

### 津波の起こり方

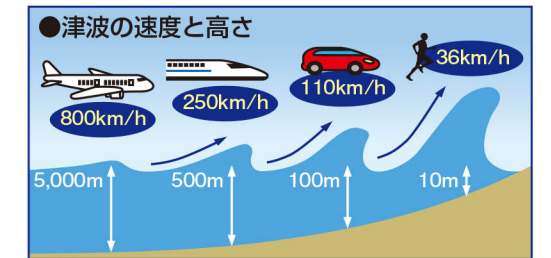
海底下で大きな地震が発生すると、断層運動により海底が隆起や沈降します。これに伴って大きな波となり同心円状に伝搬するものが津波です。



### 津波の伝わり方

津波は、海が深いほど速く伝わる性質があり、沖合ではジェット機に匹敵する速さです。

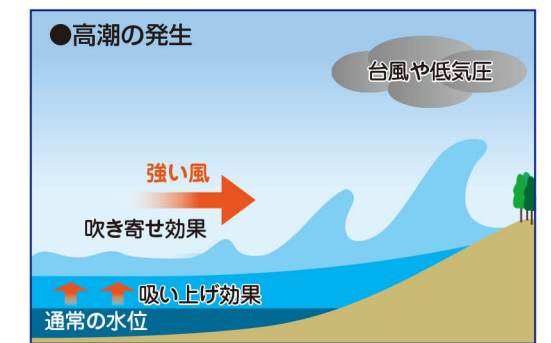
陸地に近づき水深が浅くなると波高が高くなり、速度は遅くなりますが、水深10mの位置でも短距離ランナーの全速力並みのスピードがあります。



### 高潮の起こり方

台風や発達した低気圧が通過するとき、潮位が大きく上昇することがあり、これを「高潮」といいます。

気圧の高い周辺の空気が海水を押し下げ、低気圧や台風の中心付近の空気が海面を吸い上げて海面が上昇する「吸い上げ効果」と、沖より強い風が吹き寄せられ、海岸付近の海面が上昇する「吹き寄せ効果」の2つが原因となって起こります。



## 津波に関する警報・注意報の発表基準

愛知県が平成26年5月に公表した愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果では、弥富市の波高30cmの最短津波到達時間は81分、また最大津波高は3.3mとされています。

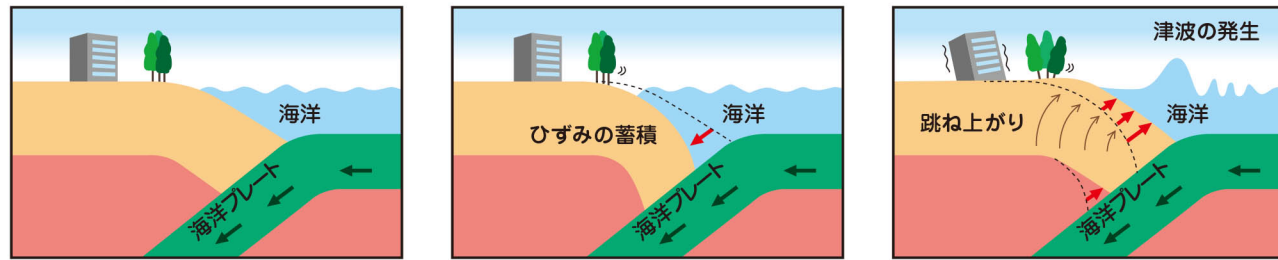
分類	発表する津波の高さ	
	数値での発表	
大津波警報	10m超	①大きな津波が襲い、甚大な被害が発生します。 ②沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 ③津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで、安全な場所から離れないでください。
	10m	
	5m	
津波警報	3m	①津波による被害が発生します。（以下、大津波警報の②③と同様）
津波注意報	1m	①海の中や海岸付近は危険です。 ②海の中にいる人はただちに海からあがって、海岸から離れてください。 ③潮の流れが速い状態が続きますので、注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないようにしてください。

# 地震

世界有数の地震国である日本は、昔から地震によって多くの被害を受けてきました。近年、阪神・淡路大震災や東日本大震災など、大きな地震がたびたび発生しています。そして現在、東海地震、東南海地震、南海地震とこれらが連動して発生する南海トラフ巨大地震の発生が懸念されています。また、濃尾平野の沖積層の下にある隠れた断層が直下型地震を引き起こす可能性もあります。日頃から一人ひとりが地震に対する理解を深めておくことが重要です。

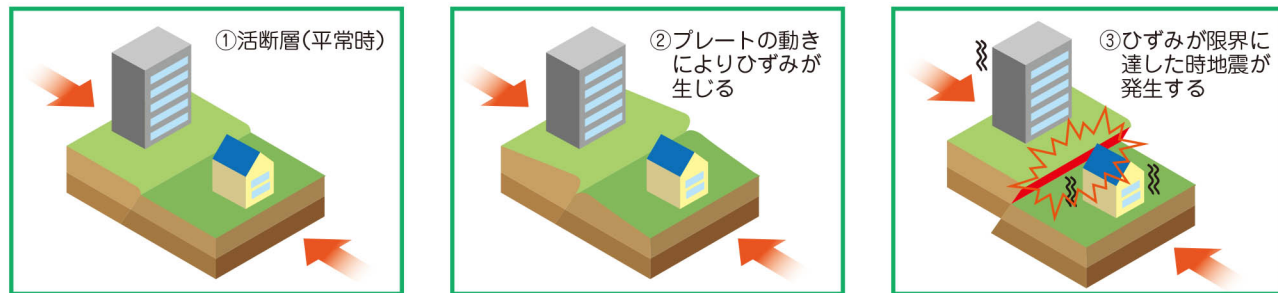
## 海溝型地震

プレート運動により海洋プレートが陸側のプレートの先端部を引きずりながら下に沈みこみ、次第にひずみが蓄積されていきます。それが限界を達して、陸側のプレート先端部が跳ね上がって動く時に発生します。



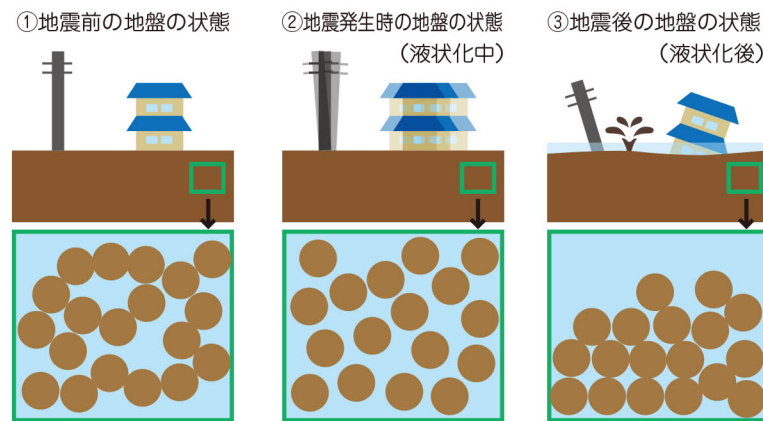
## 直下型地震

内陸部の活断層(地質学的に新しい時代にずれ動いた跡があり、今後も動く可能性がある断層)により発生する、震源が比較的浅い地震のことです。地震の規模が小さくても被害が大きくなりやすく、予知することはほとんどできないといわれています。また「内陸型地震」ともよばれています。



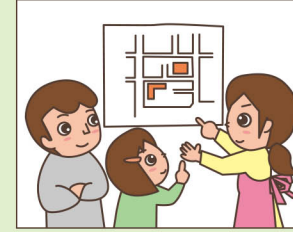
## 液状化

地震などの影響により、地面が強く揺らされると土粒子が離れ、間隙水の水圧が上昇し、水の中で土粒子が自由に動く液体状態となります。地震後、土粒子は下へと沈んでいき地盤は以前よりも締め固まった状態となり、上には水がたまった状態となります。



# 日頃からの備え

家族と避難場所や避難路の確認をしましょう。



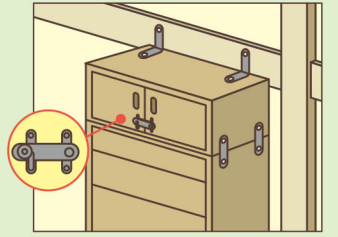
非常時に持ち出すものを準備しておきましょう。



防災訓練などには、積極的に参加しましょう。



家具の転倒防止のため、家具の固定をおこなしましょう。



# いざという時は…

## まず正確な情報収集!

市役所、消防、警察からの情報に注意しましょう。ただし、不要、不急の電話はかけないようにしましょう。

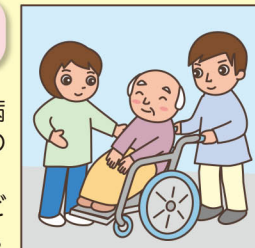
テレビ、ラジオ、インターネットなどで、最新情報を確認しましょう。

危険を感じたら、自主的に避難しましょう。



## お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや子供、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。



## 動きやすい恰好、2人以上での避難



避難するときは、動きやすい格好で。また、危険に見舞われる可能性があるため、1人での避難は避け、2人以上での避難を心がけましょう。

## 避難の呼びかけに注意を



テレビ、ラジオ、防災行政無線で最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。危険が迫ったときは、市役所や消防団からの呼びかけをしますので注意しましょう。

## 家を出る前に…



家を出る前には、火の始末や戸締りを確実にし、電気のブレーカーを切り、ガスは元栓を閉めましょう。

## 車での避難は控えて



車での避難は緊急車両の通行の妨げになります。また、交通渋滞をまねき、浸水すると動けなくなりますので、特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。

# 自主防災組織 ～自分たちの地域は自分たちで守る～

地域で自主防災組織を結成し、できることから始めましょう!

## 平常時の活動

- 防災知識の普及
- 地域災害危険箇所の把握
- 災害時要援護者(災害弱者)の把握と交流
- 防災訓練の実施
- 防災資機材の備蓄と整理・点検



## 災害発生時の活動

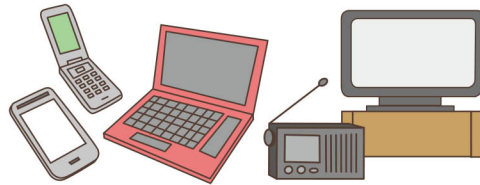
- 災害情報の収集・住民への迅速な伝達・各種防災機関への連絡
- 火災発生時の消火活動
- けが人への応急救置
- 住民の確認と避難誘導
- 避難所等におけるその他活動

# 災害時には、正しい情報を!

災害時には、デマや不確かな情報が入り乱れます。災害時には正確な情報を収集し、混乱を招かないようにしましょう。

## 災害情報の取得方法

テレビ、ラジオ、広報車、同報無線、安全メール、弥富市のホームページ、市ツイッター、クローバーTV、エフエムななみなど、複数の伝達手段を用いて、正確な情報を収集しましょう。



弥富市安全メール	弥富市では携帯電話のメール機能を利用して、気象情報、地震、避難勧告や避難指示、避難所情報などの防災情報を一斉配信する、防災・防犯メールの配信を行っています。ご利用に際しては、市ホームページ(「 <b>弥富市安全メール</b> 」)より、ご登録ください。	弥富市ホームページ	<a href="http://www.city.yatomi.lg.jp/">http://www.city.yatomi.lg.jp/</a>
		弥富市ツイッター	<a href="http://twitter.com/yatomi_city">http://twitter.com/yatomi_city</a>
		エフエムななみ	77.3MHz

## NTT 災害用伝言ダイヤル

NTT 災害用伝言ダイヤルは、地震や豪雨などによる災害が発生した際に、被災地への通信が集中して一般電話が繋がりにくくなった場合に提供を開始されます。家族等の安否確認には、「171(いなし)」を活用しましょう。

詳細は NTT 西日本にお尋ねになるか、NTT 西日本のホームページをご覧ください。



# 非常時持出品チェックリスト

非常時持出袋などは、いつでも持ち出せる場所に保管しておきましょう。



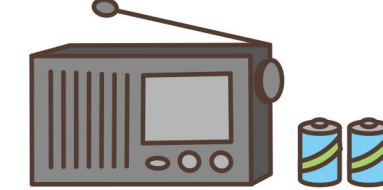
## 準備しておきたい非常時持出品

用意をしたら  チェックしましょう。

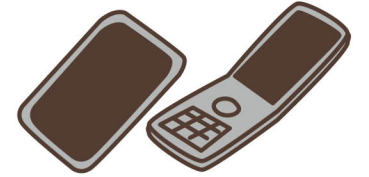
- 懐中電灯  
電池は切れていませんか? 予備の電池もお忘れなく。



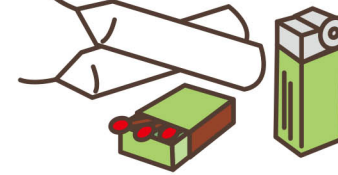
- ラジオ  
電池は切れていませんか? 予備の電池もお忘れなく。



- 携帯電話  
充電器も忘れずに。



- ろうそく・ライター  
マッチもお忘れなく。必ず着火するが時々試してください。



- 飲料水  
1日約3リットル必要です。



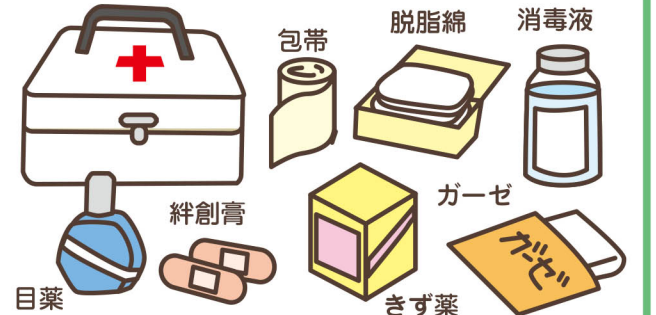
- 現金・貴重品  
いざというときすぐに持ち出せるように、保管場所を決めておきましょう。



- 非常食  
賞味期限のチェックはお忘れなく。



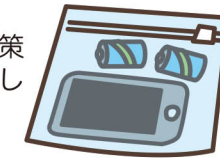
- 緊急医療品  
病気の方がいる場合はその薬も。赤ちゃんがいる場合はミルクなどもお忘れなく。



- ビニール袋(大)  
防寒や簡易トイレにも役立ちます。



- 防水用ビニール袋  
津波などの対策に、防水処置をしましょう。



- ロープ  
万が一の緊急脱出、救助、その他いろいろ使えます。



## 必要に応じて準備しておきましょう

- |                                |  |                              |                               |
|--------------------------------|--|------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ティッシュ | <input type="checkbox"/> 介護用品            | <input type="checkbox"/> 軍手  | <input type="checkbox"/> 生理用品 |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> 子供用ミルク・ほ乳瓶・紙おむつ | <input type="checkbox"/> その他 | <input type="text"/>          |